

「こんにちは  
健保組合ごきょう！」

# 大塚運輸株式会社 の巻 (千葉市緑区)



日増しに暖かさを感じられるようになり、平成最後の月を迎えました。

2019年は新天皇即位に伴う改元、スーパーゴールデンウィークがあり、また、参議院選挙、初のラグビーワールドカップ日本開催、消費税増税などが予定されており、目まぐるしく時が進みそうです。干支の亥年と相まって、猪突猛進となりそうですが、こんな年ほど自分のペースで周りを見ながら世の動



▲大塚裕正社長

り組んでいるそうです。こうした労使一体となった努力が奏功し、取引先のニーズに沿った仕事ができるようになり、高評価を得ることが増えてきました。その結果、従業員がおのずと意欲的になり効率が上がり、好循環が生まれているそうです。

## 従業員とその家族の 健康管理が大事

次に将来の展望と社長ご自身の健康法や趣味について伺いましたところ、ご自分のことよりも、運送業界に限らず、少子化に伴う人口減少や自動化に伴い働く場が失われていくことを懸念されている様子でした。「路線運行や定形荷物の配送



▲作業中の大塚専務

取るように心掛け、運動不足解消のためゴルフに行き、最近ではご友人との散歩を楽しんでいるそうです。また、従業員の方の健康管理にも触れられ、働く人間が健康でなければ会社も家族も健全と

静を楽しみたいものです。

日本各地の降水量が軒並み少なく、空気の乾燥からインフルエンザなどの感染症が猛威を振るつたため、体調を崩された方も多かったことでしょう。久方ぶりに潤いの雨が降った2月6日、本社を千葉市緑区おゆみ野に置く大塚運輸株式会社(大塚裕正社長)の同区平山町にある千葉配送センターにお邪魔しました。

緑区は千葉市の東南部に位置し、「日本の都市公園100選」に選定された、東京ドーム23倍という広大な敷地の「昭和の森」や蛍を飼育する「泉谷公園」があり、その名の通り自然環境に恵まれている区域です。今回の目的地は千葉東金道路大宮インターチェンジからほど近い場所にありました。

## 従業員の健康づくりは 重要な「投資」

「こんにちは健保組合です!」と事務所を訪ねると、お忙しい中、取材を快諾してくださった大塚社長に迎えていただきました。同社は当健保組合が推奨する「健康宣言事業所」に認定されています。「健康宣言」は、従業員の健康づくりを企業全体で積極的に、健康保持・増進を図ることを「コスト」と考えるのではなく、企業の収益性を高める「投資」であると捉え、戦略的に取り組み、将来的に社会に評価される「健康経営優良法人」への「はじめの一步」でもあります。健保組合では健康宣言事業所とコラボ(協働)して従業員の方やご家族の健康に関するサポートを行っているところです。

## 継承した指針と 自らのノウハウで 経営基盤を構築

大塚運輸は昭和37年に設立されました。当時は金券類の印刷物や精密機械、家具などを運搬し、取引先から緊急性の高い依頼があったときには関東近県にとどまらず全国へ

はいえないと断言され、事務室には除菌加湿器や空気除菌清浄機を設置し快適な職場環境を整え、従業員の誕生日にはリフレッシュ休暇の付与、人間ドックなどの健康診断受診とインフルエンザワクチンの接種などを勧めているそうです。大塚社長の御令嬢が歯科衛生士とあって口腔衛生にも関心をお持ちで、今後は歯科健診も検討するなど、従業員の健康を第一に考える意識の高さに敬服しました。

最後に健保組合への意見・要望をお伺いしたところ、「分かりやすい保健事業の周知と意見交換ができる場を設けてもらいたい」とのお話でした。前述の通り、大塚社長は健康への意識が高く、従業員やその家族の方への健康管理や福利厚生に対して強い関心をお持ちです。「健診補助」としても種類(特定健診・生活習慣病予防健診・人間ドック)があること、他にも健保組合から受けられる補助やさまざまなサポートがある

の輸送にも対応され、迅速かつ柔軟な実績で事業基盤を築きました。大塚社長は2代目として就任されたようですが、引き継いだ先代の行動指針に加え、従業員として働いていた頃からの経験や先輩方から教わった知識などを生かした経営で信用を得られ、周囲からの評価をさらに盤石なものとなりました。堅実な経営努力が結実し、現在は家具やホームセンター商品などを扱う「島忠」や総合食料品小売業「紀ノ國屋」などの大手企業との取引を続けており、幅広い分野で活躍されています。

## 「営業職」に近い ドライバーの育成に 取り組む

続いて従業員のスキルアップについて伺いました。家具の配送先は個人宅が多く顧客には第一印象が重要視されることから、家具の設置や丁寧な接客力を身に付けてもらうため、定期的に取引先から講師を招いて講習会を開催しているとのこと。作業の効率化や安全運転に対する意識と技術の向上を図るとともに、相手に良い印象を与えられる人当たりの良さなどの営業職的なスキルを兼ね備えたドライバーの育成に取

ことを分かりやすく周知してもらいたい。そのためにも、組合員と健保組合が情報交換できる環境づくりをし、お互いの協力関係を強化してもらいたい」とのお言葉をいただきました。私たちは貴重なご意見を真摯に受け止め、皆さま方にご満足いただけるようこれからも努めてまいります。

大塚社長をはじめ従業員の皆さま、ご協力ありがとうございました。



▲待機中のトラック